

2 指導の重点

(1) 各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動等

ア 各教科

- (ア) 思考力・判断力・表現力及び主体的に学習に取り組む態度の育成に向けて、学習シラバスを基にねらいと振り返りを重視した福島中方式4ステップ授業を実践する。主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善を進める。
- (イ) 各教科においてタブレットを有効に利活用し言語活動の充実を図り、主体的に調べ・まとめ・発表することを通じて自分の考えを伝え、思考力・表現力を育成する。
- (ウ) 数学科・外国語科では少人数・習熟度別指導ガイドラインに基づき、きめ細かい指導・支援を行い、個に応じた指導を充実させることで学習意欲及び達成感を味わわせる。
- (エ) 外国語によるコミュニケーション能力を育成するために、英語村（TGG）での体験やA L Tを効果的に活用する。
- (オ) 保健体育科では、がん教育を行い、健康な生活と疾病予防について理解を深める。また、元気アップガイドブックの活用を進め、主体的に健康について学べる姿勢を育てる。
- (カ) 各教科の学習において持続可能な開発目標（SDGs）を関連付け、持続可能な社会の創り手に必要な資質・能力を育成する。

イ 道徳科

- (ア) 道徳教育推進教師を中心に系統的・計画的な道徳教育を進める。全教員がローテーション授業で5つの重点内容項目を扱い目指す生徒像の実現を図る。
- (イ) 各時間の主題に対しては、多面的・多角的に考え、相互の意見交換を通じて考えを深める授業を行う。その際、人権的配慮を重視することで豊かな心を育む。
- (ウ) 道徳授業を要に、いじめや差別を絶対に許さない姿勢やおもいやりについて考え、よりよい社会の実現を目指す道徳的判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。
- (エ) 生徒が自ら考え、理解し、主体的に学習に取り組むことができるよう互いに協調し、励ます評価を行い、心の成長を実感させることで道徳性を育む。

ウ 総合的な学習の時間

- (ア) 各教科で習得した知識・技能を基に、「共に生きる」を共通テーマとし、自らの課題をタブレット端末の活用を通して必要な情報を収集・整理し表現することを充実させる。
- (イ) 米作り、福祉体験、ボランティア活動などの体験学習や協働的な活動及びキャリア教育を通して、積極的に社会に参画しようとする意欲や態度を育てる。

エ 特別活動

- (ア) 学級活動では望ましい人間関係を構築するために、学級満足度調査の結果を適切に活用し、一人一人がお互いの良さを認め、自己有用感を高められる学級作りに取り組む。
- (イ) 学校行事を通して、集団への帰属意識や連帯感を深め、より良い学校生活を送るための主体的で実践的な態度を育成する。
- (ウ) 生徒会活動を通して、集団や社会の一員としてより良い学校・地域づくりに積極的に参加しようとする態度や実践力を育てる。

(2) 特色ある教育活動

- (ア) 全校朝読書を毎日実施し、読書習慣の定着、言語環境の整備、読解力の育成を図る。
- (イ) 通年で教え合い学習を行い、学ぶ力を育成するとともに知る喜びを醸成する。
- (ウ) 「米作り」を通して協力を依頼する等、地域協働体制を推進する。また、コミュニティ・スクールによる、地域と一体となった特色ある学校づくりの推進を図る。
- (エ) 福島中学校区スタンダードを実施し、9年間を通じた小中連携教育を進める。家庭学習習慣の定着とSNSルールを重点課題とする。
- (オ) 環境教育や人権教育を中心に持続可能な社会づくりに必要な資質・能力を育成する。
- (カ) オリ・パラ教育を生かしたレガシー教育を継続し、グローバルな人材育成を図る。

[illegible]

第4表の1

学校名 昭島市立福島中学校

(2)各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動等の年間指導時数配当表

区 分 \ 学 年		1	2	3
各 教 科	国 語	140	141	105
	社 会	105	106	140
	数 学	140	106	140
	理 科	105	141	140
	音 楽	45	35	35
	美 術	45	35	35
	保 健 体 育	105	106	105
	技 術 ・ 家 庭	70	70	35
	外 国 語 (英 語)	140	141	140
	小 計	895	881	875
道 徳 科		35	36	35
総 合 的 な 学 習 の 時 間		50	74	70
特 別 活 動 (学 級 活 動)		41	41	35
総 計		1021	1032	1015
選 択 教 科	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語 (英語)			
	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語 (英語)			
	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語 (英語)			
備 考				
ア 1単位時間は50分とする。 イ 特別活動 ・学級活動は月曜日1校時を原則とする。 ・生徒一人一人の個性を大切に、互いのよさを認め合える集団を築いていくために特別活動の充実を図る。				

備	考
ウ その他	
・総合的な学習の時間を、自然や人とのかかわりをテーマに、学年別のキャリア発達に応じた自己の生き方を深めさせる場として設定する。 ・自然や人とのかかわりにおいて、学校を取り巻く地域の方々の協力を得て、体験学習やゲストティーチャーから学ぶ時間を充実させる。	